

東部

小75

令和5年度

学校コード48C07

学 校 要 覧



黒浜北小は開校39年目。げんきアップ・こころアップ・まなびアップで共に伸び、
夢を育み、夢が膨らむ黒北小を目指しています！

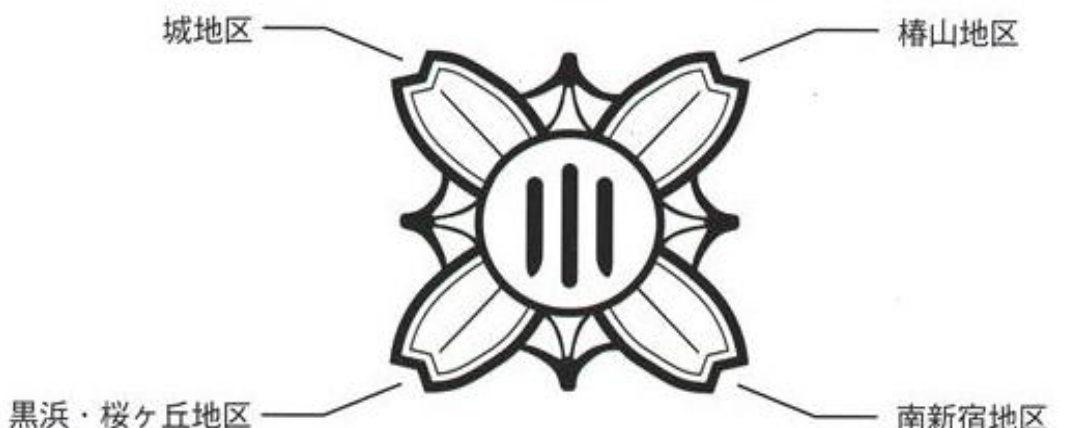


蓮田市立黒浜北小学校

☎349-0142 埼玉県蓮田市南新宿 800 番地 ☎048-768-4180 Fax048-768-4141
URL <http://kurokitasyo.kids.coocan.jp/> E-mail e-kurokita.hasuda@nifty.com

I 学校のシンボル

1 校章（昭和60年4月1日制定） 発案：米柘昭一初代校長



城地区 椿山地区

黒浜・桜ヶ丘地区 南新宿地区

・4つの花びら…蓮田市の木、ハナミズキをアレンジしたもので、通学する4地区を表しています。
・4つの人型模様…この地方にたくさんあった松の葉を人のようにアレンジしたもので、教職員、保護者、地域の人々、地域の豊かな自然を表しています。
4地区の児童が集まって大きな輪をつくり、その背後から教職員、保護者、地域の人々が手をとり合い支えあっていることを意味しています。

2 校歌（昭和60年9月2日制定） 作詞：米柘昭一初代校長 作曲：川崎祥悦氏

校歌
作詞 米柘昭一
作曲 川崎祥悦

一、実り豊かな武蔵野の
窓辺におう花水樹
黒浜北小学びの庭よ
集いて我らここにあり

二、歴史は遠き染谷地に
育つ新たな若い木々
黒浜北小伸びゆく命
心豊かにたくましく

三、ふくらむ夢をはぐくみて
はるかに仰ぐ富士の嶺
黒浜北小あふれる望み
明日に咲かそう美しく

3 黒北小応援歌（昭和61年9月28日制定） 作詞・作曲：黒北小教職員並びに児童

4 学校マスコットキャラクター（平成27年2月27日制定）

○考案者：増田東真さん（当時3年生） ○名 前：クロッパ

○好きなもの：キュウリ

○名前の由来：黒浜北小の「クロ」と沼に住む「カッパ」を合わせて『クロッパ』にしました。



5 黒北小全校群読「二度とない人生だから」（平成30年7月18日） 考案：綿貫美穂教諭

6 黒北小自校ダンス「クロッパダンス」（平成31年2月27日）

考案：渡邊貴之教諭・新田沙世子教諭

II 学校の概要

1 施設の概要

(1) 学校平面図及び教室配置図（消防図を含む）

令和5年度 学級配置計画書									
蓮田市立黒浜北小学校									
3F									
配膳室	児童会室	6-2	6-1	5-1	算数ルーム	便所	階段		
水飲場	64㎡	64㎡	64㎡	64㎡	64㎡				
階段	ベランダ								
2F									
配膳室	4-2	4-1	3-2	3-1	学童保育	便所	階段	職員便所	
	64㎡	64㎡	64㎡	64㎡	64㎡			更衣室	
階段	ベランダ							職員便所	
								放送室	
	通路							校長室	ベランダ
							階段	吹き抜け	
								印刷室	ベランダ
階段	1-1	2-1	多目的室	生活科室	特別支援学級の知的	保健室		職員室	
水飲場	64㎡	64㎡	64㎡	64㎡	64㎡				
便所	ベランダ								
1F									
配膳室	教材室	視聴覚室	視聴覚準備室	家庭科準備室	家庭科室	便所	学童保育		
	64㎡						階段		
階段	ベランダ							倉庫	
								4, 5, 6年生昇降口	
								プレイルーム	
図書室							階段	1, 2, 3年生昇降口	
								職員・来賓玄関	
階段								音楽準備室	
便所	倉庫	相談室	理科室	理科準備室	図工準備室	2	図工室	昇降口	音楽室

2 通学区地区の環境概要

(1) 通学区

椿山一丁目・椿山二丁目・椿山三丁目・椿山四丁目・大字南新宿、大字黒浜（黒浜小学校及び黒浜南小学校通学区域を除く）、大字黒浜字八貫野のうち3883、3884、3885、3970及び3972並びに字桜ヶ丘のうち3505、3982～3985及び4012～4015、大字城（黒浜小学校、黒浜南小学校及び黒浜西小学校通学区域を除く）の範囲

(2) 地区の環境

J R宇都宮線蓮田駅と白岡駅間の西側にあり、県道さいたま栗橋線の開通により、この地域が開発された。

黒浜西小のマンモス化（児童数1420名）により、昭和60年4月分離開校した。通学区内は、専用住宅地と農村部に大別される。児童数は開校時がピークで、その後は激減したが、平成13年度以降、微増傾向に転じたが、平成28年度以降はまた減少に転じた。

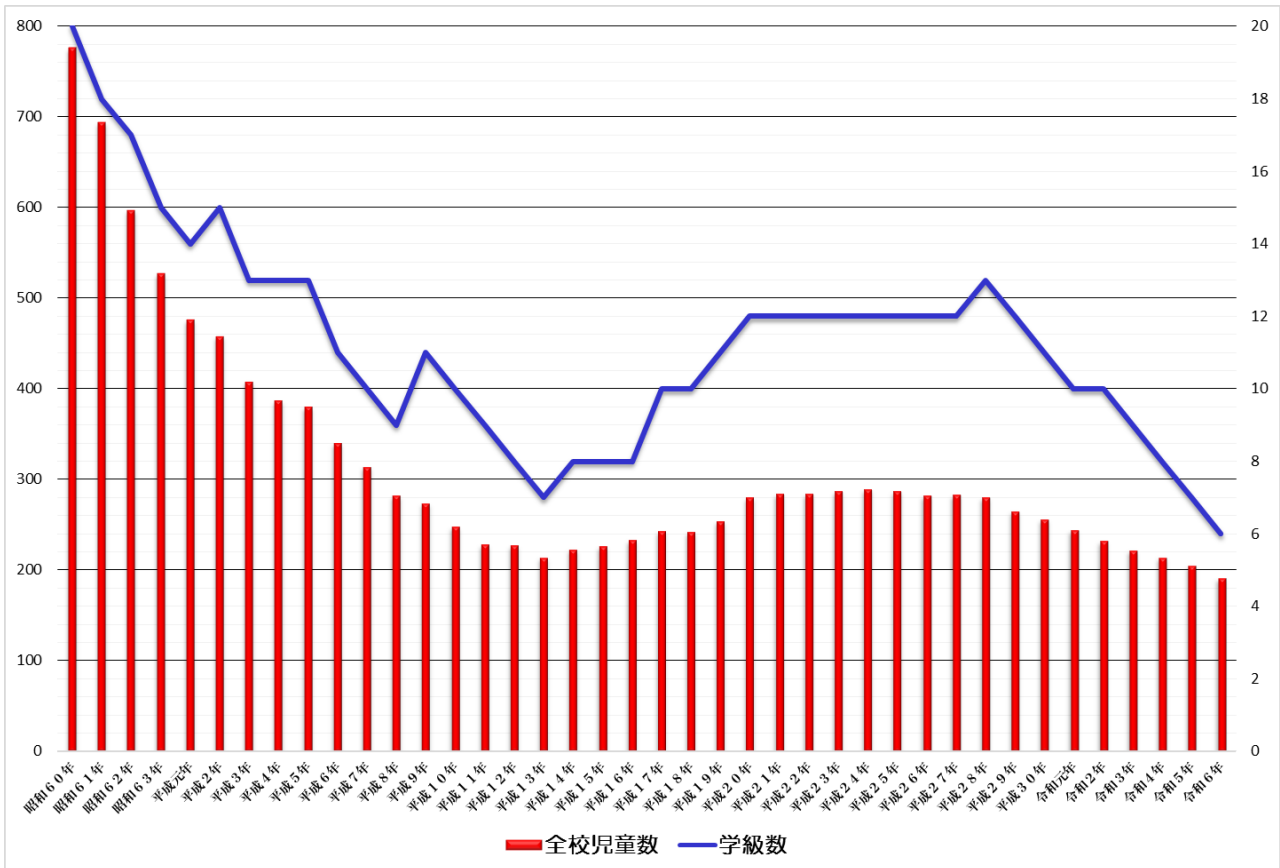


	椿山	南新宿	黒浜 桜ヶ丘	城	西新宿	合計
1年生	16	4	3	1	4	28
2年生	21	2	3	2	5	33
3年生	26	3	5	4	6	44
4年生	21	8	6	2	4	41
5年生	18	5	8	2	2	35
6年生	19	9	6	4	4	42
合計	121	31	31	15	25	223

白岡市

3 児童数並びに学級数

(1) 児童数並びに学級数の推移



(2) 児童数 (5月1日現在)

学年	ひかり	1年	2年	3年		4年		5年	6年	
学級	学級	1組	1組	1組	2組	1組	2組	1組	1組	2組
男子	3	19	17	13	12	10	10	20	12	12
女子	0	9	14	9	10	11	10	14	9	9
合計	3	28	31	22	22	21	20	34	21	21

全校児童 223名 (男子 128名・女子 95名) 家庭数 181軒

Ⅲ 学校教育計画

1 学校の教育目標

現行の学習指導要領では、何を教えたかではなく、何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶか、何が身についたかが問われ、未来の創り手となれるように子どもたちを育むことが学校に求められている。

学校の教育目標における具体的な目標設定の必要性を鑑み、平成31年度に学校教育目標を再設定した。開校以来の学校目標である「ともに伸びる子」を育むためには、主体的に自己と対話を重ねるとともに、他者と相互に関わることが大切である。さらに、人との関わりの中から多様な見方や考え方に触れることで、自ら問題を整理し、深く考え、よりよく判断をしていくことが必要とされる。このような学びを友と共にすることで一層確かな学校教育目標の実現ができると考えた。

【開校時の教育理念】

黒浜桜ヶ丘・城・南新宿・椿山の4地区の児童が集う黒浜北小は、子どもたちが大きな輪を作り、その背後から教師・父母・地域が手を取り合い、地域の豊かな自然の中で支え合うことを目指していきます。

黒浜北小の施設・設備・緑化をはじめとする素晴らしい学校環境の中で、教職員の充実した研修を土台に、児童の学力を高め伝統を踏まえながら社会の変化に対応できる新たな叡智に創り変えていきます。

そして、共に伸びていくため、知恵を出し合い、汗を流すことによって、ますます発展させていきます。

学校教育目標

「ともに学ぶ子」

具体目標

たくましい体（げんきアップ）
学ぶ意欲（まなびアップ）
豊かな心（こころアップ）

教職員のスローガン：～「子どもの笑顔のために、笑顔を子どものために」～

『学ぶ』の旧字体「學」という文字は、教える者が学ぶ者を向上させる交わる場である建物を表し、お互いに切磋琢磨する子どもたちを先生が両手で引き上げていこうという意味も含まれている。つまり、アクティブラーニングの意味そのものを象形している漢字であると考える。

具体目標は、平成24年度から見直しを図り、学校教育目標の見直しに合わせ、その都度、修正を加えてきたが、平成26年度に①体力向上、平成29年から令和2年度までの3年間に②「特別の教科 道徳」を研修課題として取り組んできたことを踏まえ、その成果を両輪(①体と②心を2本柱)にすることとし、最終的には、子どもたちの学習意欲を引き出し、学力向上を図っていくことを一層明確にすることとした。「げんきアップ」、「こころアップ」を両輪にして、「まなびアップ」を図っていくことを表現するため、「学ぶ意欲」を中心に据えて、「たくましい体」と「豊かな心」1マス下げた形で標記している。(まなびアップは、げんきアップとこころアップの頂点に標記)

教職員のスローガンとして、これまで

- 平成31年度：「子どもの今のために、今を子どものために」
 - 令和2年度：「子どもの今日のために、今日を子どものために」
 - 令和3年度：「子どもの明日(あした)のために、明日(あした)を子どものために」
 - 令和4年度：「子どもの一歩のために、一歩を子どものために」
- を掲げてきた。

これらを踏まえて、令和5年度はさらに一歩前へ進んだ先には子どもが達成感や学校生活を存分に味わった時に見られる笑顔がある考え、

○令和5年度：「子どもの笑顔のために、笑顔を子どものために」

とした。「子どもが健やかな一歩を掴んだ時に見せる笑顔のために、教師としての一歩（子どもを伸ばすための研鑽）を着実に進め、子どもに清明な心で寄り添いながら全力で力を注ぐことは、教師の使命であると捉えている。子どもに心を尽くし、教師自身が笑顔で教育にあたることは、子どもにとっての最高の宝物であり、子どもの未来へと繋がるものと考えている。

2 目指す児童像・教師像・学校像

保護者と地域の要望や期待に応え、「本校で学んで良かった」「本校で学ばせて良かった」という満足感を与えることができる教育活動を提供する。そのためには、教職員一人一人が「笑顔で」、「公平に」、「誠実に」を心がけるとともに、使命感に燃え、自らも学び続け、「自分が黒浜北小学校の大切な教育活動の一端を担っている」という自覚と責任、そして、教師として気概と誇りを持って教育活動を実践することが大切である。

その上で、本校の伝統と児童の実態を踏まえ、新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人間力を持つ児童を育成することを目指す。教師としての力量をさらに磨き、前進することを目指し、目指す児童像・教員像・学校像を次のとおりとする。

(1) 目指す児童像：『新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人間力を持つ児童』
体験を重視した学習活動を展開し、児童自らが「できた・わかった」という満足感と「学習をして自分のためになった」という成就感を高める教育活動を実現し、次のような児童像の育成を目指す。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ①心を込めて元気に挨拶する黒北っ子 | 「あいさつで蓮田市No.1になる」 |
| ②きまりを守る黒北っ子 | 「自立の力を身につける」 |
| ③学びを大切にする黒北っ子 | 「能動的な学びを習得する」 |
| ④友だちを大切にする黒北っ子 | 「いじめ0を達成する」 |
| ⑤命を大切にする黒北っ子 | 「交通事故0を達成する」 |
| ⑥あきらめずに頑張り抜く黒北っ子 | 「粘り強く努力する忍耐力を身に付ける」 |

(2) 目指す教員像：『挑戦と創造の気概を持ち、夢と感動を育める教員』

目指す児童像を実現するために、私たちが教員は、教科の専門性を向上させるとともに、児童の特性に合わせた柔軟的な指導力を身につけることが大切である。そして常にプロ意識を持ち、子どもたち一人一人の資質・能力の育成を目指し、質の高い、わかる授業づくりを推進していく。未来に生きる子どもたちの『夢』を育み、広げ、叶えさせるために、様々に変化していく子ども達を取り巻く社会状況を見据え、勇気を持って新たな教育活動を創造していくため、次のような教員像の実現を目指す。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ①元気で明るく挨拶する教員 | 「笑顔で、公平・誠実に」 |
| ②児童と共に行動する教員 | 「児童と共に学び続ける」 |
| ③教育への情熱と向上心のある教員 | 「誇りと責任・使命感に燃える」 |
| ④人間性を磨き、子どもの範となる教員 | 「清明さと温かさ・子どもの憧れに」 |
| ⑤分掌に責任を持ち、組織力を生かせる教員 | 「計画・提案・実践・再考」 |
| ⑥教育公務員として節度ある教員 | 「互いに報告・連絡・相談・確認の徹底」 |

(3) 目指す学校像：『げんきアップ・こころアップ・まなびアップで共に伸び、夢を育み、夢が膨らむ黒北小～子どもの未来へ繋げる3アップ～』

「目指す児童像」を実現するために次のような学校像を目指す。

- ①地域の中にあり、児童の安心と安全を最優先とし地域と共に歩む黒北小。
- ②本校の特色を生かし、ワン・アンド・オンリーな学習活動を創造する黒北小。
- ③美しく清められた教育環境の中で子どもたちの明るい歌声が響く黒北小。
- ④校舎内外のあらゆる場所から教職員の気概や誇りが感じられる黒北小。
- ⑤保護者が我が子を、地域の方が地域子ども達を通わせたいと思える魅力ある黒北小。
- ⑥「目指す学校像」の実現を地域への公約とし、一枚岩となって全教職員で教育活動に取り組む黒北小。

3 本年度の重点

(1) 教育計画作成上の重点

- ①新型コロナウイルス感染症拡大防止を継続しながら、教育活動を実践する。(継続)
- ②振替なしの土曜授業2回実施をして計画時数の増加に繋げ、授業時数を確保する。(継続)
- ③児童数の減少に伴う学級数の減少を見込んだ学校行事や教育活動を精選し、校務分掌を見直す。(継続・新規)
- ④登下校ボランティア、クラブ活動の地域指導者及び様々な教育活動支援者の方からの支援を仰ぎ、地域とともにある学校づくりを一層推進する。(継続・新規)
- ⑤働き方改革を進めるとともに、教職員の育成計画を礎に、異動を見込みながら、持続可能な教育活動を推進し、学校力を高める。(継続)
- ⑥ICTを活用した教育活動や授業及びPTA活動を展開する。(継続)
- ⑦教科担任制を導入し、教職員の専門性を生かした教育課程を編成する。(継続)
- ⑧コロナ禍以前の教育的意義のある行事や体験活動を一層充実する。(継続・新規)

(2) 教育活動全体における重点

- ①感染症対策を継続し、児童の安心・安全を第一優先とした柔軟対応と充実した教育活動の実践。
- ②道徳科研究で培った指導方法・指導技術を他教科の指導に活かし、児童のアクティブラーナーとしての資質を高めることによる学力向上。
ア すべての授業において「主体的・対話的で深い学び」を実践する。
イ 「こころアップタイム」における継続的な読書活動を推進し、道徳の授業の充実とともに「豊かな心」を育成し、「こころアップ」を実践する。
ウ 「げんきアップタイム」における継続的な体力向上を推進し、体育の授業の充実と共に「たくましい体」を育成し、「げんきアップ」を実践する。
エ 「まなびアップタイム」における継続的な学力向上策を推進し、すべての教科の授業の充実と共に「学ぶ意欲」を育成し、「まなびアップ」を実践する。
オ 「こころアップ」と「げんきアップ」を両輪として、「まなびアップ」を推進する。
- ③特色ある教育活動を実践し、「黒北ブランド」の地域への定着。
ア 自校ダンス「クロッパダンス」の浸透。
イ 黒北小応援歌の浸透。

ウ 縦割り活動の充実と黒北まっりの復活。

エ 学力向上を目指す特色ある教育活動の充実。

④地域と共に学ぶ学校の一層の推進。

ア 「開かれた学校」（情報発信、学校公開、保護者や地域の方の教育活動への支援・参加等）の一層の推進。

イ 地域の行事、祭り等への参加。

⑤ICTの活用

ア 授業等におけるICT活用の推進。

イ 校内研修を通じた授業等におけるICTの推進。

ウ タブレットを活用した家庭学習の推進。

エ 情報連絡ツールとしてのTEAMSの一層の活用及びペーパーレスの推進。

⑥教科担任制の導入

ア 同学年における教科担任制を導入し、教職員の専門性を生かした授業の推進。

⑦読書習慣の定着と読書活動の一層の充実

ア 年間を通しての達成目標の設定。

イ 読書週間、本紹介コーナーの充実。

ウ 『蓮田市の子どもたちにおすすめの本120選』リーフレットの活用。

⑧心を育む教育の充実

ア 黒北夢いっぱいポスト(心ぽかぽかカード)の継続と充実。

イ 自己肯定感、達成感を掴む学年・学級経営の一層の推進。

4 本年度の教育計画

(1) 今年度の教育課程

令和5年度 各教科・領域等の年間授業時数

R5.4.1

(1) 各教科・道徳・特別活動の予定授業時数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会			70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科			90	105	105	105
生活	102	105				
音楽	68	70	60	60	50	50
図工	68	70	60	60	50	50
家庭					60	55
体育	102	105	105	105	90	90
総合的な学習の時間			70	70	70	70
外国語活動			35	35	70	70
道徳	34	35	35	35	35	35
学級活動	34	35	35	35	35	35
標準授業時数	850	910	980	1015	1015	1015
学校行事	32	31	32	41	44.5	48
児童会	3	3	3	3	3	3
(クラブ)				12	12	12
(委員会)					11	11
本年度総時数	951	998	1053	1090	1091	1087
調整時数	66	54	38	31	28.5	21

※標準授業時数

(学校教育法施行規則第2章第2節に記載された時間)

(3) 児童会活動

月		1年	2年	3年	4年	5年	6年
5	公園へ行って遊ぼう集会						
12	黒北まつり	1	1	1	1	1	1
2	6年生を送る会	2	2	2	2	2	2
	計	3	3	3	3	3	3

※黒北まつり 児童会活動1 + 学活1 = 2

(4) クラブ活動

1学期	4/27 5/18 5/25 6/15 6/22
2学期	9/14 10/19 11/16 11/30
3学期	1/18 1/25 2/15
計	12回

(5) 委員会活動

1学期	4/20 5/11 6/1 7/6
2学期	9/7 9/28 11/2 12/7
3学期	1/11 2/1 2/29
計	11回

(2) 学校行事計画

月	行事名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
4	始業式		1	1	1	1	1
	入学式	1					1
	離任式		1	1	1	1	1
	身体測定	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	視力検査	1	1	1	1	1	1
	心臓検診	1					
	通学班編制	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	引き渡し訓練	1	1	1	1	1	1
	交通安全教室	1					
	避難訓練	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
5	プール清掃				1	1	1
	聴力検査	1	1	1		1	
	内科検診	1	1	1	1	1	1
6	色覚検査				1		
	歯科健診	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	親善スポーツ励ます会	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	社会科現地学習						3
7	親善スポーツ大会						3
	終業式	1	1	1	1	1	1
9	始業式	1	1	1	1	1	1
	身体測定	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	避難訓練	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	運動会全体練習	3	3	3	3	3	3
	運動会準備				2	2	2
	運動会	5	5	5	5	5	5
10	脊柱側弯症検診					0.5	
	社会科現地学習			3	3		
	校外学習	5	5				
11	修学旅行						6
	社会科現地学習					3	
	市内音楽会					2	
12	クリーン作戦	1	1	1	1	1	1
	終業式	1	1	1	1	1	1
	始業式	1	1	1	1	1	1
	身体測定	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
1	社会科現地学習			2			
	避難訓練	1	1	1	1	1	1
3	通学班編制	1	1	1	1	1	1
	卒業式練習				3	3	3
	卒業式準備			1	1	2	
	卒業式予行				2	2	2
	卒業式				2	2	2
	門出式				1	1	1
修了式	1	1	1	1	1	1	
合計		32	31	32	41	44.5	48

(2) 今年度の日課表及び勤務時間

令和5年度蓮田市立黒浜北小学校日課表					
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8:15-8:30 業前活動	こころアップ タイム (読書)	①全校朝会	まなびアップ タイム (国語・算教 eライブラリ)	8:15-8:25	健康観察 げんきアップタイム
		②児童集会			
		③学級・表彰			
		④音楽			
8:30-8:40	朝の会・健康観察			8:25-9:10 18	朝の会・健康観察
8:40-9:25 第1校時	1	6	12	9:10-9:20	24
9:25-9:35	休み時間			9:20-10:05 19	休み時間
9:35-10:20 第2校時	2	7	13	10:05-10:15	25
10:20-10:35	業間休み			10:15-11:00 20	業間休み
10:40-11:25 第3校時	3	8	14	11:10-11:55	26
11:25-11:35	休み時間			21	休み時間
11:35-12:20 第4校時	4	9	15	11:55-12:40 給食	27
12:20-13:05	給食・歯磨き・後片付け			12:40-13:00 昼休み・授業準備	給食・歯磨き 後片付け
13:05-13:25	清掃			13:00-13:45	清掃
13:25-13:45	昼休み			22	昼休み
13:45-13:50	授業準備			13:45-13:55	授業準備
13:50-14:35 第5校時	5	10	16	13:55-14:40 23	28
14:35-14:45	休み時間			14:40-14:55: 帰りの会	休み時間
14:45-15:30 第6校時	14:35-14:50 帰りの会	11	17	14:55-15:00: 移動	29
下校時刻等	完全下校 15:00			15:30-15:45 帰りの会	
				1-3年生=14:10下校	
	15:15~ 会議・研修等 ①④校内研修 ②運営委員会 ③職員会議	完全下校 15:55	16:10~ 会議・研修等 ①ブロック会議 ②生徒指導教育相談 ③校務分掌 ④学級事務	4-6年生=16:00下校 委員会4年=15:00下校	完全下校 15:55
放課後の業務		16:10~ 学級事務	16:10~ 学級事務	16:10~ 職員打ち合わせ (倫理確立委員会)	
<p>○勤務時間 月～金＝8:15～16:45(7時間45分勤務)</p> <p>○休憩時間 「月＝13:25～13:45(20分間)・14:50～15:15(25分間)」 「火・水・金＝13:25～13:45(20分間)・15:45～16:10(25分間)」 「木＝12:40～13:00(20分間)・15:45～16:10(25分間)」 「長期休業日＝12:00～12:45(45分間)」</p>					

(3) 今年度の学校運営組織

学校運営組織 令和5年度

